

ed prior to the determination of such question upon the deposit of a sum sufficient to cover such fine.

SEC. 4. That this Act shall not be construed to repeal, alter, or amend existing laws relating to the immigration or exclusion of Chinese persons or persons of Chinese descent, including so much of the immigration Act of February fifth, nineteen hundred and seventeen, hereinbefore mentioned, as also relates to that subject. Nor shall this Act be construed to repeal the said immigration Act of February fifth, nineteen hundred and seventeen; but at the termination of the period of suspension of immigration fixed herein, the said immigration Act shall again come into full force and operation, and meanwhile aliens permitted by this Act to enter, either permanently or temporarily, and all persons affected in any way by the provisions of said immigration Act shall be required to comply therewith to the full extent permitted by the terms and effect of this Act.

SEC. 5. That the word "alien" wherever used in this Act shall include any person not a native-born or naturalized citizen of the United States; but

this definition shall not be held to include Indians of the United States not taxed or citizens of the islands under the jurisdiction of the "United States" as used in the title as well as in the various sections of this Act shall be construed to mean the United States, and any waters, territory, or other place subject to the jurisdiction thereof, except the Isthmian Canal Zone; but if any alien shall leave the Canal Zone or any insular possessions of the United States and attempt to enter any other place under the jurisdiction of the United States, nothing contained in this Act shall be construed as permitting him to enter under any other conditions than those applicable to all aliens.

事項二 米 国 ニ 於 ケ ル 排 日 問 題 雜 件

(東洋労働者輸入問題)

ハ 一月七日 在羅府大山領事ヨリ
本野外務大臣宛

農園労働者輸入ニ関スル新聞社説報告ノ件

公第二号 (一月三十日接受)

大正七年一月七日

在ロスアンゼルス領事 大山卯次郎 (印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

農園労働者輸入問題ノ件

本件ニ関シ本月四日当地発行ノ夕刊エキスプレス紙ハ別紙ノ社説ヲ掲ケテ合衆国ノ壮丁ハ已ニ約百六拾万人陸海軍役ニ徴集セラレ更ニ本年度ニ於テ数百万ノ壮丁ノ召集ヲ見ルニ至ルヘク此外軍器製造ノ為メ技術熟練セル職工ノ需要モ亦激増セリ英国ノ如キハ現時式百六拾万ノ婦人ヲ以テ男子ニ代ヘ生産ニ従事セシメ仏国亦之ニ倣ヘトモ米國婦人カ農産物ノ生産ノ為メ果シテ何程ノ貢獻ヲ為シ得ルヤハ疑問ナリ右ニ付支那人労働者輸入ノ議アレトモ米國労働者ノ猛烈ナル反対アリテ未タ何等解決ノ方法ヲ発見シ得ザル間ニ問

ニ 米 国 ニ 於 ケ ル 排 日 問 題 雜 件 (東洋労働者輸入問題)

題ハ次第二切迫セリ吾人ハ確ニ食料品ノ生産ヲ減少セシムルカ又ハ適當ナル農園労働者ヲ得ル方法ヲ発見スルカ二者ノ中其一ヲ選フノ外ニ策ナシ云々ト論シ居リ候ニ付右切抜^(註)茲ニ御参考迄ニ御送付申進候 敬具

本信写發送先 在米大使

註 別紙切抜省略

九 一月八日 在桑港埴原總領事ヨリ
本野外務大臣宛

加州開發評議會ニ於テ中国人労働者輸入ノ決

議ヲ為シタル旨報告ノ件

附 記 一月七日附在桑港埴原總領事ヨリ永井書記官

宛私信

桑港日本人会長紹介ノ件

公第九号 (一月三十日接受)

大正七年一月八日

在桑港總領事 埴原正直 (印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

ハ 九

California Development Board ニ於テ支

那人労働者輸入ノ決議通過ニ関シ報告ノ件

昨夏米加州農業家ノ間ニ於テ支那人労働者ヲ輸入スヘシトノ議提唱セラレツツアル次第ハ從來屢次及報告置候通ニ有之又最近「ニュー、ハンブシャー」州選出米國上院議員 Gallingier カ支那人労働者輸入ノ法案ヲ上院ニ提出致候事実ハ已ニ御承知ノ通ニ有之候処当加州各種産業者ノ一大公共機關タル California Development Board ニ於テモ今回支那人労働者輸入ノ件ヲ承認スル旨ノ決議ヲナシ同時ニ右実行方ニ関シ大統領ニ進言スル所アリタル趣ニテ本日当地発行「エギザミナー」及「クロニクル」両紙ニ大要左記摘訳ノ如キ記事有之候ニ付為御参考此段及報告候 敬具

記

徵兵令実施ニヨル加州農園労働者不足ノ事実ト米國政府ノ加州農産物増産要求トニ動カサレ California Development Board ハ予テ加州農園労働状態調査ノ為メ特ニ委員ヲ任命シ各地方ニ至リ其地農業団体商業団体及主要農業家トモ夫々会合談議ヲ遂ケ実況ヲ調査セシメタル結果時局柄当面ノ急務タル農産物増産ノ為ニハ勿論從來

大正七年一月七日

在桑港 垣 原 正直

外務書記官 永井松三殿

拝啓 益々御清穆奉賀候陳者本書持参当市「サンセット」洗濯所主、桑港日本人会長塚本松之助氏が既往三十余年間当地ニ在留シ其間深酷ナル苦辛ヲ嘗メナカラ堅忍不拔能ク其ノ着実ナル業務ヲ経営シテ今日ニ至リタルノミナラズ平生思フ在留邦人ノ利益ニ致シ業務ノ余暇ヲ割キ或ハ桑港日本人会長トシテ或ハ其他各種公共団体ノ役員トシテ終始誠実ニ在留同胞ノ為ニ尽瘁シツツアリタルコトハ已ニ御承悉ノ義ト被存候処同氏ハ今般所用ニテ一時帰朝スルコトト相成候ニ付テハ此ノ機会ニ於テ外務省ニ出頭ノ上当局ニ在留本邦人ノ状況ニ関シ親シク陳情致度希望有之候趣ヲ以テ其筋ニ紹介方依頼有之候ニ就テハ同氏参庁ノ節ハ貴官ニ於テモ右陳情御聴取相成度尚御手数ナカラ通商局ノ可然向ヘモ御紹介ノ上同氏陳情ノ次第ヲ聴取セラルル様右ノ向ニ御執成方可然御配慮相煩度此段御依頼申進候 敬具

（別紙）

（二月二十七日接受）

二 米國ニ於ケル排日問題雜件（東洋労働者輸入問題）

通りノ通常産額ヲ維持スル為ニスラ農園労働者ノ数ヲ増加スルコトハ絶対必要ナルコトヲ確メタリ、本件調査係員ノ談ニ拠ルニ今日ノ状態ヲ以テスレバ各地方共白人中ヨリ更ニ多クノ労働者ヲ得ルノ見込無ク且ツ菲律賓人ハ從來ノ経験上其無能力ヲ証シ墨西哥人労働者モ次第二帰国スルモノ多ク白人婦人ハ耕耘、播種、収獲等ノ劇働ニ堪ヘズ結局戦時中一定条件ノ下ニ支那人ヲ輸入スルノ外ナキヲ認ムルトノコトナリ、

決議

我與國タル支那ノ有志ヨリ戦争期間我ニ必要ナル丈ケノ熟練セル農夫ヲ滿洲ヨリ募リテ吾人ニ貸与スヘシトノ提供アル所本会ハ右提供ヲ受諾スヘキコトヲ決議ス但シ右滿洲農夫ハ米國大統領ニ於テ平和克服ノ布令ヲ発スルト共ニ本國ニ返還セラルヘキモノトス

（附記）桑港日本人会長塚本松之助氏紹介ノ件

陳情書

日本人排斥の焦点たりし桑港日本人洗濯業同盟組合は今回理事塚本松之助の帰國を機とし同業者現在の状態を陳述せしめ且又故國当局者の保護を仰かんとする者に候元來米國に於ける排日問題なる者は桑港に起り桑港の排日問題は排日洗濯同盟会かその主導者たりし事は外務省に於ても夙に御承知下さる事と存し候然るにも拘らず我組合は忠実励精伎倆と云ふ事を唯一の防具として惡戦苦闘能く今日まで維持継続し日毎に社会の信用を増す事と相成候も一難去りて一厄來り又々我等同業者を窮境に陥らしむるに至り候其理由は実に左の如くに御座候故御考慮を仰き度き次第に候

(一)吾等在桑港洗濯業者は今日に至るも排斥会の圧迫絶えず營業の位置を移転する自由なく之れか為め家主の乗する所となり他の營業者より二倍以上の家賃を支払ふの不利を余儀なくせられ居り候

(二)同業者中の或者は移転を計画し業務の發展策を講ずるも官憲に依つて妨げられ止むを得ず現状に甘んずるも家屋の不備不完の為め衛生官吏或は消防署の嚴命により又々莫大の費用を支出し不満足なる家屋に營業せざるを得ず候

(三)更に又最近に起りたる一現象は米國に於ける労働者の大欠乏にて其の理由は米國の参戰従つて軍人の召集軍器軍需品製造方面に労働者を集められたる為め一般労働者に大欠乏を來たし我等洗濯業者の如きは夥しき給金増額を以てするも尚且つ労働者を得られざる状態に候

(四)我等洗濯業者に労働者の欠乏する結果は如何なるかと言ふに第一に顧客と契約せる日限を守る能はず従て不信用を増し顧客を失ひ永年苦辛せる事業を失敗せしむるの恐有之候

(五)更に困難の理由は多数の労働者を使雇すれば高価なる家賃も之を働かし出得へきも少数なる労働者にては到底出来得ざる事に候

(六)此理由の下に夥しき資本を投したる洗濯業者が其資本を放棄して業務を廃止したる実例はサンラフェル及びデクソンにも有之尚続々此種の絶望者を出すにあらずやと懸念する所に候

(七)尚他に困難の理由は一般の物価騰貴戦争より三十パーセント乃至四十パーセントに達し特に洗濯原料は三倍乃至七倍の暴騰となり原料に金を費す事夥しくされはとて洗濯料

を引き上くるは却て顧客を失ふ恐れあつて他の營業と大に趣きを異にし一層の困難を來し候

(八)斯る状態にありて善くその業務を維持せんには勢ひ職工に長時間の労働を強ひざる可らず而して尚且つ其の足らざるを補ふ為めに共同経営者の数を増し極限の長時間労働して漸く補充して居る状態に候勿論之れ一時的補充策にして到底永く堪へ得る業にあらず徒に能率を減殺し進んでは同胞衛生状態を險惡ならしむるのみ之れ恐るべき問題にして深く考慮せざるを得ず候

鉦上の如く我同業者は在留同胞中にありても特に排日軍攻撃の焦点とせられあらゆる苦辛慘憺を嘗め尽して而も能く之れに堪へたるのみか優秀の技倆を發揮し來たれるは米國民排日史のページを飾る者と自負し日米外交の一部に記録せられるべき歴史を有するものと信し居候に今日に至つて土崩瓦解する如き事あり候ては遺憾極りなく候間我政府当局者に於ても何卒御一考を賜り度願上け候而して如何にせは我等同業者が營業を継続し且つ又發展するかと申すに要は労働者の補給にありと申す外無之候勿論労働者の米國に入國禁止は日米間の協約により或は米國移民規則により猥

公第一一號

(二月三十日接受)

大正七年一月九日

在桑港總領事 埴原正直(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

墨國労働者輸入ニ関シ加州国防会ノ決議其他ニ

関シ報告ノ件

本日当地発行「クロニクル」紙及「エギザミナー」紙二概要

要昨日加州国防会執行委員ハ加州各地農業及園芸家ノ代表

者ヲ召集シテ会議ヲ開キ此等代表者ニ対シ合衆國政府及國

会ニ於テハ斷シテ支那人労働者輸入ノ途ヲ開クヘキ意志ナ

キコトヲ説明シタル後労働不足救済ノ一策トシテ墨國労働

者ノ輸入制限ヲ戰時中撤回スルノ議ヲ合衆國政府ニ勸告ス

ルコトノ決議ヲ通過シタリ又同委員會ハ「ナパ」郡乾果業

代表者 H. T. Dunlop ノ提議ニ因リ千九百十八年度ニ於

ケル加州農園労働状態調査ノ為メ農業者中ヨリ六名ノ農園

労働委員ヲ任命スルノ議ヲ決シ之カ任命方ヲ加州知事「ス

テブン」氏ニ要求スルコトシタリ

当日會議ノ席上米國ニ入國スル墨國人ハ兵役ニ徵集セラル

ルコトナキ旨ヲ予メ米國政府ヨリ墨國ニ対シ保証スルノ必

千九百十八年一月拾一日

北米合衆國桑港 日本人洗濯業者組合

代表者 塚本松之助

外務省通商局長

中村 巍閣下

(欄外註記)

「陳情ノ次第ハ諒トスルモ労働者ノ補給ハ詮議ノ途ナシ(中村通商局長承知) (阿部印)」

一〇 一月九日

在桑港埴原總領事ヨリ
本野外務大臣宛

墨國人労働者輸入制限ノ撤回方ニ関スル加州

国防會議ノ決議報告ノ件

二 米國ニ於ケル排日問題雜件（東洋労働者輸入問題）

要アルト同時ニ墨國人入國ノ際ニ於ケル人頭税ハ弗ヲ免除シ其代リ一人ニ付五百弗ノ保証金ヲ積マシムヘシ墨國労働者ハ白人及支那人労働者ニ及バズト雖モ遙ニ日本人ニ比シテ勝ル所アリ又支那人輸入説ノ如キハ仮令政府ノ許可アリトスルモ亜細亞米國間船腹不足ノ今日事實可言不可行ノ事ニ属ス云々ノ議論行ハレタリ更ニ出席者ノ一人タル A. I. Whisker, Chairman of State Agricultural Production Board's Committee on Farm Labor ハ吾人ハ外国労働者ノ輸入ヲ提唱スルニ先チ宜シク加州ニ於ケル多数ノ無職游民ニ労働セシムルノ方法ヲ講ゼザルベカラズト極言シ前加州々会上院議員 P. F. Cogswell ハ墨國人輸入ノ途ヲ開クト同時ニ戰時中酒場ヲ閉鎖スルノ必要アリト提議シテ該委員會ノ贊同ヲ得タルガ之カ為メ加州国防会ハ不日本件ニ関シ会合討議スル所アルヘク同會議ニハ合衆國政府ノ代表者ニモ出席ヲ請フ筈ナリ加州農産物増産ノ件ニ関シ State Agricultural Production Board's ノ委員會ニ於テハ昨日左記ノ提案ヲナセリ

- 一、歐洲戰爭俘虜ヲ輸入シテ農園ニ就働セシムルコト
- 二、農園用トシテ東洋人又ハ其他ノ労働者ヲ輸入スルコト

一一 一月十日 在桑港埴原總領事ヨリ
本野外務大臣宛

農園労働力不足問題ニ関スル新聞論說訳報ノ

件

公第一八号 (一月三十日接受)

大正七年一月十日

在桑港總領事 埴原正直 (印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

農園労働不足問題ニ関スル新聞論說報告ノ件

本月九日当地発行「クロニクル」紙ニ農園労働不足問題ニ関シ別紙摘訳ノ如キ社説有之中ニ支那人輸入ノ運動ニ関シ痛切ナル評論ヲ試ミ居候間為御参考此段及報告候 敬具

(別紙)

農園労働不足問題

(大正七年一月九日「サンフランシスコ、クロニクル」論說摘訳)

米國農園労働者ノ不足ハ疑フヘカラザル事実ナリ千九百十七年度ニ於テハ農産物收穫後ニ兵丁ノ徵集行ハレタルヲ以テ労働不足ノ程度左程ナラザリシモ千九百十八年度ニハ一層甚シキ欠乏ヲ告グルニ至ルヘシ之ヲ以テ砂糖大根、菜豆

二 米國ニ於ケル排日問題雜件（東洋労働者輸入問題）

ト

- 三、戰時中酒場ヲ閉鎖スルコト
- 四、強制労働法ヲ制定シ身体強壯ナル男子ヲ継続的且ツ有效的ニ産業ニ従事セシムルコト
- 五、学校ノ学期ヲ短縮シテ夏期休暇ヲ延長シ教員及学生ニ農園就働ノ機会ヲ与フルコト
- 六、農園ニ於ケル生活状態ヲ改善スルコト
- 七、労銀ノ標準ヲ定メ極端ナル支払ヲ防止スルコト
- 八、農園労働者ノ需給ヲ調査スルコト
- 九、婦人ヲシテ出来得ル限り男子ノ職業ニ代ハラシメ男子ヲシテ可成農園ニ就働セシムルコト
- 十、「モーター」力ヲ以テ人力及馬力ニ代フルコト
- 十一、徴兵令ヲ広義ニ解釈シテ可成多ク農園労働者ヲ免除スルコト

右各項ハ前段記載新ニ任命セラルヘキ農園労働委員ノ研究ヲ要スル事項ナルヘシ云々ノ記事有之候間為御参考及報告候 敬具

及穀類等ヲ耕作スル我國農業家ノ大多数ハ戰後本国ニ送還スヘキ条件附ニテ熟練セル支那人農夫ノ輸入ヲ可能ナラシムヘク国会ニ向テ運動シツツアルモノノ如ク現ニ「ニュー、ハンプシャー」州選出上院議員ハ右ニ関シ法案ヲ議會ニ提出シ居レリ

然レトモ如此法案カ国会ヲ通過スルノ見込ナク假令通過スルトモ其ノ效果ハ本年度收穫ノ間ニハ合ハザルナリ支那人輸入ノ運動者並ニ社界一般ハ世間ノ一部ニハ此機ヲ利用シテ支那人ノ輸入ヲ永久的ナラシメントノ野心ヲ抱ケルモノアルコトヲ記憶セザルベカラズ抑モ支那人輸入説ノ愚劣ナルコトハ刻下船腹不足ノ事實ニ鑑ミ敢テ嘸々ヲ要セズ彼等提唱者ハ抑モ船腹ヲ何レノ地ニ求メントスルカ彼等ハ支那人輸入ノ為メニ荷物船ニ改造ヲ加ヘ更ニ用済後該船ヲ旧態ニ修復スル費用並ニ支那人往復運賃ニ要スル經費ヲ如何ナル財源ニ仰ガントスルカ此等支那人ヲ使用セントスル農業家ハ前記各種ノ費用ヲ償フニ足ル程ノ高価ナル労銀ヤ他日支那人送還規則実施ニ要スル一切ノ費用等ヲ支払ヒ得ヘキ準備アリヤ彼等ハ右ニ関シ何等ノ成算ヲモ準備ヲモ有セザルナリ

一一

彼等ハ戰時政策ノ一端トシテ將又國民力此等支那人ニヨリ生産セラルヘキ農産物ヲ必要トスルカ故ニ政府ニ於テ右ニ要スル一切ノ手段ヲ講シ其費用ヲ弁スヘキコトヲ期待セリ其愚ヤ及ブベカラザルナリ實際ヲ言ヘハ國民ハ其自ラ生産シ得ヘキ砂糖ヤ菜豆等ヲ必要トシ水瓜ノ如キ「セロリ」ノ如キ余計ナル農産物ハ無之モ可ナリ唯戰時施設トシテ更ニ多クノ菜豆ヤ砂糖ヤ穀物ヲ保有スルノ必要アリトスレハ吾人ハ支那人ヲ輸入スルニ要スルヨリモ更ニ僅少ノ船腹ヲ以テ而カモ此等支那人ニヨリ生産セラルル所ト同量ノ産物ヲ東洋方面ヨリ輸入シ得ヘク即チ菜豆ハ滿洲ヨリ砂糖ハ「ジャバ」ヨリ小麦ハ濠洲ヨリ米ハ支那ヨリ齋ラスコトヲ得ルナリ

之ヲ要スルニ戰時施設トシテ支那人ヲ輸入スヘシトノ議論ハ毫モ經財學上ノ根蒂ヲ有セズ吾人ハ生産者ヲ輸入スルヨリ更ニ安価ヲ以テ生産品ヲ輸入シ得ヘク而カモ其生産品ハ送還スルノ必要ナシ

労働者強制徵用ノ議論ニ至リテハ更ニ一層無意味ナリ強制徵用ノ方法ニヨラザレハ得ル能ハザルカ如キハ多ク無賴漢タルヘク苟モ常識ヲ備ヘタル農業者ハ無賴漢ヲ使用スルヲ

望スル旨並ニ現ニ合衆國各地ニ散在セル支那人農夫ノ數ハ約一万七千二百アル趣ナルカ之カ為未タ何等弊害アルヲ聞カズ刻下ノ緊急情態ニ顧ミ是非共本案ノ成立ヲ希望スル旨演説致候右ニ対シ翌五日ノ上院ニ於テ上院議員 Phelan 氏ハ反對演説ヲ為シ労働務省ニ於テモ此ノ際支那日本印度其ノ他ノ外國労働者輸入ノ必要ヲ認メザル趣ナルガ本案ノ期スルカ如キ極端ナル方法ヲ採ラズトモ労働務省ニ於テハ農夫問題解決ノ為十分努力スヘキヲ信スル旨ヲ述ヘ尚労働務省ヨリ同氏宛書翰並ニ労働者団体ヨリ同氏ヘ送リタル二通ノ反對請願書ヲ提出シ何レモ之ヲ議事録ニ登載センコトヲ求メ候右賛成演説ニ関スル議事録別紙甲号及反對演説ニ関スル議事録別紙乙号ノ通切拔差進候間演説並ニ關係電報及書翰ノ詳細右ニテ御承知相成度此段及報告候 敬具

註 日本外交文書大正六年第一冊一五四文書參看
尚別紙甲号及乙号議事録切抜省略

一三 一月三十日 在紐育矢田總領事ヨリ
本野外務大臣宛

「ポート、リコ」及ヴァージン島ヨリ労働者
移入ニ関スル件

二 米國ニ於ケル排日問題雜件 (東洋労働者輸入問題)

欲スルモノナカルベク又其納屋ニ放火セラルルヲ好マザルベシ加之米國憲法修正第十三ニ依リ労働者ヲ強制徵用スルコトハ禁ゼラレ居ルナリ。

一二 一月十二日 在米國田中臨時代理大使ヨリ
本野外務大臣宛

件 中國人農業労働者輸入ニ関スル決議案討議ノ

公第一七号 (二月十八日接受)

大正七年一月十二日

在米臨時代理大使 田中都吉(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

農事委員ヲシテ戰爭繼續中一定ノ制限及規則ノ下ニ支那人農夫ヲ合衆國ニ輸入許可方ニ関スル法律制定ノ可否ヲ調査セシメントスル決議案昨年十二月七日上院ニ提出セラレタル次第ハ同日附公第四二六号ヲ以テ及報告置候処本月四日上院ニ於テ本案提出者タル上院議員 Callinger 氏ハ本件ニ関シ演説ヲ試ミ本案提出後之ニ賛成ヲ表示セル多數ノ書翰電報及新聞論說ヲ入手セルカ參考トシテ之ヲ委員會ニ提出スヘク而シテ右ノ中一電報一書翰ハ議事録ニ登載方ヲ希

公第二十号 (三月八日接受)

大正七年一月三十日

在紐育總領事 矢田長之助(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

米國ニ於テ労働者欠乏ノ為メ支那人田園労働者五十万人ヲ輸入セントスルノ議アル趣ハ客年十一月廿八日附公第一七五号信ヲ以テ及報告置候処米國労働省ハ東洋移民ノ輸入ニ反對シ米國屬領地タル「ポート、リコ」(Port Rico)及バージン島 (Virgin Island) ヨリ米國籍民タル労働者(土人)十一万人ヲ移入セント計畫シ居レリ、

右ニ関シ労働省次官 Louis F. Post 氏ハ一月二十四日左ノ「ステートメント」ヲ發表シタリ、

『目下墨西哥及支那ヨリ普通労働者ヲ当國ニ輸入スルノ必要ハ絶対ニ無シ、斯ノ如キ計畫ハ恰カモ内國労働者供給力甚タシク不足シ居ルカ如キ誤レル感想ヲ世ニ与フルカ故ニ頗ル不都合ナリ、戰時労働者需給問題ハ當國ニ於テ一般的ニ労働者ノ不足シ居ラザルコトヲ知り而シテ其分配ヲ調節スルニヨリ解決スルヲ得ヘシ、
尚此上普通労働者ニ対スル増加セル需要ハ「ポート、リ

コ」及ヴァージン島ヨリ米国民ヲ移入スル事ニヨリ之レヲ滿タスヲ得ヘシ、「ポート、リコ」ハ農業地ナレトモ其人口ハ稠密ニシテ米本国ノ各州中三州ヲ除ケハ皆其人口數同島ヨリ少ク農業地タル「アイオワ」州ニ比スレハ約八倍ニ当ル、同島ニ於ケル常態ハ常ニ余程ノ労働者過剩ヲ見居ルヲ以テ是等労働者ヲ米本国ニ移ス事ハ彼等ノ為メニモ頗ル願ハシキ所ナリ、

目下「ポート、リコ」ハ容易ニ十万人ノ普通労働者ヲ吾人ニ供給シ得ヘクヴァージン島ハ一万人ヲ供給シ得ヘシ、労働省ハ合衆国雇人周旋事務所（United States Employments Service）ヲ通シ船舶ノ都合付キ次第不取敢ポート、リコヨリ五万人ノ普通労働者ヲ移入スルノ計画ナリ、労働省委員 F. C. Roberts 氏ハ先般同島ニ出張シ右五万人移入ニ付キ準備手配ヲナス事ニナリ居レリ、合衆国雇人周旋事務所ハ又是等移入サル可キ島民ノ為メ其氣候ノ相似タル南部及西南部鉄道ニ対シ其雇傭方協議中ナリ彼等ハ農期ニハ田園ニ働カシメ農業ノ閑ナル間ハ鉄道ニ働カシムル計画ナリ』云々

労働省次官ノ前記ノ声明ニ拘ラズ米國力戦争ノ結果内ハ軍

記

承知ノ通ニ有之候処其後米國労働者ノ不足ハ刻々緊迫ヲ告ケ来リ軍事関係ノ産業ニ支障不少右ニ関シ労働局ハ今回不急ノ産業ニ従事セル労働者ヲ軍事関係ノ産業ニ徵用スヘク計画ヲ定メ本件実行ニ就キ各地商業會議所及実業団体ノ援助ヲ求ムル旨ノ廻状ヲ発シタルコト及ポート、リコ嶋労働者七万五千人米本国輸入ノ件ニ関シ（本年一月三十日付公第二〇号参照）本日当地発行 The Journal Commerce ニ左記要領ノ記事ヲ掲載致居候間爲御參考及報告候 敬具

John B. Densmore, Director General of the U. S. Employment Service, the Department of Labor ハ本月二十二日付ヲ以テ全國商業會議所ニ廻状ヲ送り不急ナル産業界ヨリ労働者ヲ徵発シテ軍事関係ノ産業ニ就職セシムルコトニ関シ尽力方ヲ依頼シタリ抑モ軍事関係ノ工業及応急事業界ニ於ケル労働者ノ欠乏ハ目下頗ル緊迫ヲ告ケ之ヲ救済スルノ途ハ唯不急ノ産業界ヨリ労働者ノ融通ヲ求ムル外ナキ状態ニアリ

普通ノ労働者ヲ増加スル一手段トシテハ Department of Labor ハ近クポート、リコ嶋人七万五千人ヲ米大陸ニ輸

隊徴兵ノ為メ外ハ歐洲移民杜絶ノ為メ且ハ米國內ニ於ケル伊、埃、露、希其他歐洲国民ノ本国帰還ノ為メ著シク労働者ノ「ストック」ヲ減シ居ルハ拒否スヘカラザル事実ナリ右及報告候 敬具

註 日本外交文書大正六年第一冊一五二文書

一四 五月二十二日 在紐育矢田總領事ヨリ 後藤外務大臣宛

ポート、リコ労働者輸入及不急事業従業員徵

用ノ件

公第一〇四号 （六月二十五日接受）

大正七年五月二十二日

在紐育總領事 矢田長之助（印）

外務大臣男爵 後藤新平殿

米國政府ニ於テ「ポート、リコ」労働者輸入竝ニ不急ノ事業ニ従事セル労働者徵用ニ関シ報告ノ件米國徴兵令実施ノ結果昨夏来米國各地労働者ノ不足ヲ訴ヘ昨年ノ議會ニ東洋移民輸入ノ議案一議員ヨリ提出セラレタリシカ結局労働組合側ノ猛烈ナル反対並ニ一般政治家ノ輿論本件ニ賛意ヲ表セサリシ為メ其儘立消ニ相成候コトハ御

入スヘク向フ一ヶ月以内ニ到着スル第一回ノ該島人ハ米國政府契約建造事業ニ従事セシムル筈ニシテ七万五千人ノ内一万余人ハ Newfolk, Newport News, Baltimore 及其附近ニ於テ使用スヘシ、該島人ニ対シテハ一時間三十五仙ノ労働者ヲ給シ時間外ノ労働ニ対シテハ右ノ半額ノ割増ヲ与ヘ政府委員ニ於テ賄ヲナシ各人ヨリ一食二十五仙宛ヲ徴ス住居ハ無料給与ナリ本件ポート、リコ労働者ノ輸入ハ從來船腹不足ノ為メ今日迄実行ニ至ラザリシガ今回陸軍省ニ於テ San Juan 動員根拠地ニ物品ヲ輸送シツツアル軍用船ヲシテ復航ノ際ポート、リコニ寄港セシメ右労働者ヲ運搬スルコトヲ許可シタル為メ愈之カ実行ニ決シタル次第ナリ前記 Densmore 氏ノ廻状ニ拠ルニ向フ十二ヶ月間ニ於テ農業ヲ含メル米國全体軍事関係ノ産業界ニ三百万乃至四百万人ノ労働者ヲ要シ就中普通ノ労働者最モ必要ニシテ差当リ来ル六月一杯ニ拾五万人乃至貳拾万人ヲ要求ス此等ハ不急ノ工業界ヨリ抽出セザルベカラズ右ニ関シ各地商業會議所、資本家団体及実業団体ノ援助ヲ望ム云々トノコトナリ

一五 五月二十日 在米國石井大使ヨリ
後藤外務大臣宛

「ハドソン、マクシム」氏ノ中国人労働者輪

入論訳報ノ件

公第二三四号 （六月二十六日接受）

大正七年五月二十日

在米特命全權大使子爵 石井菊次郎（印）

外務大臣男爵 後藤新平殿

紐育発行絵入週刊新聞 Leslie's Weekly ノ五月四日号ハ
当國有名ノ發明家ニシテ海軍諮詢會議員タル「ハドソン、
マクシム」氏ノ “What we must do to prevent starvation” ト題スル論文ヲ掲載シタル処右ハ時局柄払底ヲ来セ
ル米國農業労働ヲ補充スル為メ仏國政府ノ例ニ倣ヒ支那勞
働者ヲ輸入シ支那式収約農法ヲ応用シ以テ生産ノ増加ヲ促
進スヘシト為スモノニ有之戰時國內労働補給策トシテ支那
人労働者輸入問題漸ク當國一部識者ノ注意ヲ喚起シ来リ最
近右輸入ニ関スル特別法案（客年十二月七日附公第四二六
号及本年一月十二日附公第一七号往信参照）議會ニ提出セ
ラレタル事情等ニ顧ミ將又延イテハ我移民問題ニモ關係ヨ

及ボスニ至ルヘキニ鑑ミ何等御參考迄大要別紙ノ通訳出供
貴覽候尚ホ委細ハ別冊該論文ニ就キ御閱悉相成度此段申進
候也

註 別冊論文（英文）省略

（別紙）

独逸カ世界戦争ヲ惹起シタル理由多クアルヘシト雖土地及
食料ノ獲得充実方ニ着眼シタルコト其主要原因ト認ムルヲ
得ヘシ蓋シ西方諸邦タル人口増殖シ土地食料ニ不足ヲ来ス
ヤ四隣ヲ攻略シ土地食料ヲ奪取スルヲ常習トシ来レリ然ル
ニ支那ハ人口過剰土地食料不足救済方ニ関シ是ト趣ヲ異ニ
ス即チ領土拡張ニ代フルニ新ニ進歩セル耕作法ヲ採用シ一
定土地乃至果樹ヲ改良シ食料果物ヲ増収スルノ方法ヲ発見
シタリ

彼等ハ不毛ノ荒野ヲ變シテ豐饒ナル土地ト為シ砂原ヲ開拓
灌漑シ果テハ山間隙地ニ至ル迄耕耘シテ余ス処ナシ人口増
加シテ稠密ノ度愈々加リ食料問題為ニ重大ナル考慮ヲ値ス
ルニ至ラハ土地耕作法タル勢ヒ収約的ナラサルヲ得ス斯ク
シテ他ノ耕作ニ適セサル氾濫地域ニ播種シ得ル米ハ遂ニ國
民生活ノ必需品トナリ支那人ハ米食人種トナレリ然リト雖

モ米ニ含有セラレサル脂肪蛋白分ニ對スル必要上並ニ其狭
少ナル農地ニ於テ動物食料ヲ充分取得シ得サル為有ユル生

物ヲ其ノ食料ニ供シタルニ拘ラス脂肪蛋白分ニ對スル四億
民衆ノ需要ヲ滿タスニ足ラス然ルニ彼等ハ大豆ヲ作ルノ方
法ヲ発見シタリ同植物ハ頗ル脂肪ニ富ミ二十五「パーセン
ト」以上ノ油ヲ含有シ約五割ニ近キ蛋白質ヲ含有シ牛羊食
料ニ劣ラサル栄養分ヲ与フルモノナリ此ニ於テ支那人ノ食
物ハ米ノ澱粉ト大豆ノ蛋白質分ト極メテ良好ニ調和セラレ
タルモノトナレリ

仏國ハ支那ト等シク耕地狭少ニシテ収約農法ニ依ルノ國ナ
リ而モ其耕作法タル支那ニ於ケル収約的且熟練ナル方法ニ
及ハス從テ現戰役勃発以來仏國農園ノ壯丁戰線ニ徵發セラ
レ爰ニ忽チ農業労働ノ一大不足ヲ惹起スルニ至レリ時恰モ
仏國政府ハ支那人労働者招致ノ便法ニ想到シ其ノ結果支那
ヨリ仏國ニ輸入セラレタル農業労働者既ニ廿五万以上ニ達
シタリ仏國人ハ是等支那労働者ニ依リ其ノ狭少耕地ヨリ從
来ニ倍スル收穫ヲ贏チ得ルヲ見テ満足シ居レリ今日仏國ニ
在ル右二十五万人ノ支那労働者ハ仏國人ヲ養フヘク仏國農
夫五十万人ノ労働ニ從事シツツアリ斯ノ如ク仏國カ卒先シ

テ支那人利用方ヲ試ミタル事實ハ果シテ何物ヲ吾人ニ教ユ
ヘキヤ

最近「ウエスト、ヴァージニア」ノ或ル農學家ハ余ニ語リテ
曰ク政府ノ公職ニ在ル諸君ハ農業者救助ノ必要ヲ覺醒セサ
ルヘカラスト該農學家ハ二千四百エーカーノ土地ヲ有シ而
モ其児ハ悉ク從軍シ勞力欠乏シテ三千ノ林檎樹ヲ始スル
ニ術ナク空シク果実ヲ腐敗セシメ地ニ委スルノ外ナカラ
トスルモノノ如シ、又一國會議員ハ昨秋「アイダホ」地方
ニ於ケル農業労働賃銀一日少年十二弗成年男女十八弗ナリ
シ処右労働ニ満足セス労働者ハ日給二十四弗ヲ請求シタル
事實ヲ説話シ且労働ノ増収ハ彼等ノ労働時間ヲ短縮セシム
ル結果ヲ来スコトヲ布衍セリ一方加州農地乃至葡萄園ニ於
ケル東洋労働者ハ米人労働者ニ比シ一定時間ニ約四倍ノ效
果ヲ挙クル実例ヲ耳ニセリ又「ニュー、ジャーシー」地方
ノ某農學家ハ曩日支那ヲ漫遊シ同國耕作法ヲ研究シ歸來シ
之ヲ実地ニ応用シテ百五十「エーカー」ノ土地ヨリ價格約
十五万弗ノ收穫物ヲ得タリ普通同地方ニ於ケル農民ハ懸命
ノ努力ヲ敢テスト雖モ尚右價格ノ十分ノ一ノ收穫ヲ挙げ得
サルナリ是ノ実績ニ鑑ミ我國ニ於テ支那収約農法ヲ採用シ

土地生産物ノ增收ヲ計ラハ汎ク一般地方ニ向テ其慶幸ヲ頒ツ夫レ幾何ナルヲ知ランヤ現時國內ヲ通シ農業労働頗ル欠乏ヲ告ケツツアリ而モ支那農夫ハ米人労働者ニ数倍スル效果ヲ挙げ得ル事実ニ顧ミ支那労働者ヲ輸入セハ米國亦現在ニ数倍スル生産增收ヲ贏チ得ヘシトナスハ誇張ノ言ニ非サルヘシ、実ニ合衆國ハ世界ヲ飽食セシムルニ足ル食料生産地ヲ有スルニ拘ラス一般國民ハ農業ヲ好マサルノ風アリ富裕農家ノ子弟ハ自ラ鋤鋤ヲ秉ルヲ喜ハス多クハ都市喧囂ノ生活ニ憧憬シ故園ヲ去テ都内ニ入ル一般労働者亦都市ニ蟬集シ農地為ニ勞力ヲ奪ハルルコト頗ル大ナルモノアリ吾人ハ須ク僻見ヲ排シ思想ヲ啓発シ支那労働者ヲ輸入スルニアラスンハ右農園救済ノ策ナキヲ信セントス農業労働救済ノ必要アルト同時ニ家庭ニ於ケル奴婢勞力補充方ハ亦現時我合衆國力達着セル重大問題ナリ而シテ支那人ヲ農業労働並ニ家僕用ニ輸入スルハ即チ世界最良ノ労働者ヲ無数ニ招致スルニ等シク從テ前述農勞問題及家庭僕婢問題ヲ容易ニ解決シ得ル次第ナリ況ンヤ是等輸入支那労働者タル決シテ米國労働者ト競争スルニ至ル恐ナキ理由アルニ於テオヤ此ニ於テ吾人ハ先ツ支那労働者百万ヲ出来得ル限り迅速ニ輸入

暴動ト革命トハ單ニ其寸法程度ヲ異ニスル騷擾ナリト知ルヘシ（終）

セサルヘカラサルヲ主張セントス右百万ノ支那労働者ヲ全國ニ配分シ農業家庭兩用ニ制限使役センカ食料供給ヲ増加シ生活費ヲ低減シ例ヘハ現時五弗ニ値スル食料以上ヲ僅カ三弗ヲ以テ購買シ得ルニ至ルヘシ是レ米國耕地ヨリ現時ニ数倍スル增收ヲ得ヘシトナス所以ナリ而シテ支那人ニ對シテハ不動産ヲ購買シ之ヲ所有スルコトヲ禁シ得ヘク從テ米國農業者ニ對スル競争ヲ防止スルコトヲ得ヘシ、

飢テ惟フニ独逸カ孤軍奮闘ニ耐ユル主要原因ハ安値ナル勞力供給豊富ナルモノアルニ依ル即チ独逸ハ俘虜並ニ征服地ノ人民ヲ悉ク強制シテ勞役ニ就カシメ居レリ斯種労働者現ニ五百万ヲ以テ算セラル吾人ハ斯カル無償労働ニ服シツツアル五百万労働者ト拮抗シ戦ハサルヘカラサルヲ知ル是亦支那人労働者輸入ノ方策ニ俟タサルヘカラサル所以ナリ蓋シ支那人一人ヲ輸入セハ米國人一人ヲ他ノ軍戰用ニ供シ得ルノ利アリ是レ戰捷ヲ期スル上ニ於テ正ニ考量セサルヘカラサル点ナリ

米國人ヲシテ近ク迫レル飢餓ヨリ免レシムルノ法一ニ支那労働者輸入ノ一途アルノミ困窮一度到ラハ数百万ノ民衆忽チ不穩ノ民トナリ我國未曾有ノ騷擾ヲ惹起スルニ至ルヘシ